

山田みやこの活動報告

平成30年9月1日(土)

こどもSUNSUNプロジェクト 子どもの居場所(宇都宮東部地区)スタート記念 清原地区子どもの貧困撃退円卓会議発足記念をして行われた 逆境を乗り越える“折れない心”を育てる～現役宇大生内田くんの半生に学ぶ～に参加した

内田さんの話

父親の母親へのDVにより、母親を内田さんは母親の実家へ。しかし長く居ることができず、生活保護を受け二人暮らしになった。

中学生の時はいじめを受け不登校。さらに母への反抗も重なった。中2になって学習支援教室に通う。高校生になって、課外活動等で帰宅が遅くなり、母との関係希薄になった。さらに母の精神疾患が悪化し家事をしながらの生活になった。

自分の人生目標(学校の先生になる)を持っていたので大学進学を目指し、学習支援教室には通った。

奨学金の申請をして大学受験をし合格した。

しかし、それがゴールではなかった。入学準備金の用意ができず、補助制度もなかった。そこでラッキーなことに高校卒業目前、積立していたお金の返金35,000円とバイト代で7～8万円のお金が手元に来た。引越は高校の担任に支援してもらったり、身近な人の手を借りることができた。(大学進学すると生活保護は受けられなくなる)

現在は学習支援教室でボランティアとして教えている。

経済的な補助だけでは上手くいかない。手を差し伸べてくれる人たちが必要。

お金がないだけが貧困ではない。支えてくれた関係性を持つ人たちがいることが重要。

それには、気軽に相談できる頼れる大人が身近にいることだ。また子ども食堂の存在も知らなければ利用できない。民間と行政の連携を密にして周知することも必要。

清原地区に子どもの居場所「アットホームきよはら」が9月に開設になる。

月の家に次ぐ2番目の子どもの居場所になる。送迎・学習支援・入浴のある支援。対象となるネグレクト家庭、ひとり親家庭の子どもたちが、内田さんが感じたように信頼できる大人の存在に触れ、将来への夢や希望を持ち、当たり前の日常生活が送れることを信じている。

2018年度 とうぎYMCAの集い ワイズメンズクラブとYMCAの協働事業
『子どもの居場所(宇都宮東部地区)』スタート記念・清原地区子どもの貧困撃退円卓会議発足記念



逆境を乗り越える！ “折れない心”を育てる ～現役宇大生 内田くんの半生に学ぶ～

9月1日(土)

内田 恵(うちだけい)
・さいたま県出身、宇都宮大学農学部2年生
・ドメスティックバイオレンス(DV)、親の疾病、生活の困窮、保護施設への入所、中学でのいじめなど家庭と社会とのかわりに課題を抱えながら少年時代を過ごす。
・逆境を支えてくれたのは5年間通った学習支援教室のスタッフなどの心に届く「関係性」の支援だったという。
・支援を受けながら高校進学、大学への推薦合格を果たし、将来は、課題を抱える子どもたちに寄り添える教員を志望しているという。
・現在も毎週、ボランティアとして地元の学習支援室へ宇都宮から通い、課題を抱える子どもたちを支えている。

会場 宇都宮美術館 講義室
宇都宮市長岡町1077

時間 14:30 ~ 16:00
(開場 14:00)

申込み とうぎYMCA
028-624-2546

◆主催：とうぎYMCA
◆共催：宇都宮ワイズメンズクラブ・宇都宮東ワイズメンズクラブ
◆協力：子どもSUNSUNプロジェクト
◆後援：宇都宮市

◆折れない心はどのようにして育てられ、どこからやってくるのでしょうか？
地域や社会からの孤立、関係性の貧困、経済的困窮、虐待の連鎖など、課題を抱える子どもたちが人知れず増えています。
わたしたちYMCAは、すべての子どもたちに「逆境を乗り越えることのできる折れない心」がもてるポジティブネットのある豊かな社会を目指します。子どもたち一人ひとりの未来と可能性を開花させることのできる社会づくりへのヒントが、半分青年で半分成人の内田くんの半生から学ぶことができます！

